



10月27日(土)に下道沿道地権者と下道に接している私道の沿道にお住まいの方を対象に「第4回下道意見交換会」を開催し、地区の安全安心のためにできることはないか話し合いました。

次第

1. 開会
2. 資料説明
「第3回下道意見交換会」のご意見について
3. 意見交換
4. 閉会

意見交換会の様子



「下道」沿道ですれ違いに使っている箇所を地図上で確認

主な意見等

- ・近所の保育園が送迎用の車のスペースを空けてあり、便利で良い。
- ・最近は介護の車両も利用されており、車イスの出入りに時間がかかる場合もある。
- ・(右写真を提示)他の地区であるが、写真のように待避ができるスペースを敷地内で取れる人が取るようにしてはどうか。
- ・これまでも大きな敷地の方の好意ですれ違う時に車を停めさせてもらっている。市に頼らずにコミュニティとして写真のような取り組みを進めることが必要ではないか。
- ・写真のようだと子供の避けるスペースがあり、塀がないので倒れるおそれがない。こころざしのある人からやっといき、スペースが広がっていけばいいのではないか。そうすれば防災などの問題も解決する。
- ・道路として広がると車がスピードを出すが、写真のようだと道路に見えないので、車がスピードを出さないだろう。
- ・車が入るのが嫌な人は植木鉢を置いたりするだろう。
- ・植木鉢を置いても人が入って避けるスペースはできる。緊急車両が来たら植木鉢をどかせば良い。
- ・写真のように道路の前を空けることは良いアイデアではないか。みんなで協力しあうことで地区のコミュニティが形成される。
- ・写真のような案で市から何か支援してもらえないか。
- ・外構用のチェーンボールを上げないようにしてもらおうなどのルールがあると良い。
- ・一方通行は、普段の交通は良くなるかもしれないが、緊急車両の対策になっていない。
- ・地区の南側は上尾バイパス線との出入りが難しく、一方通行にできないのではないか。



今回、参加者の方からご提案のありました、敷地内にスペースを設ける方法については、他の参加者の皆さんからも「良いアイデアではないか」とのご意見がありました。

そこで、協議会ではご提案のアイデアをどうすれば具体化できるか話し合っていきます。

また、市からはアイデアを活かすために支援できることはないか、検討いただくことになりました。

次回の開催は12月上旬を予定しています。